

ハピネス (happiness) :

子どもたちが日々“ハピネス(幸せ)”に浸ってられる、そんな明るく楽しい学校を目指します。子どもたちの姿をこの通信の中で、お届けしていきます。

山鹿市立三玉小学校
児童数:168人
文 責:校長 北山 綾
令和6年4月17日(第1号)

ハピネス

令和6年度がスタートしました

校務分掌等	氏 名	校務分掌等	氏 名	学校教育目標
校長	★北山 綾	1年担任	古奥 麻美	未来をにう人間性豊かてたくましい児童の育成
教頭	森本 孝	なかよし担任	堀 知子	
指導教諭(5年担任)	青木 江里	養護教諭	★坂本 夏妃	自らを律しつつ、他者と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心を育みたいという思いです。
たんぽぽ2担任	坂本 拓也	養護助教諭	★米加田 麻衣	
教務主任	塚原 聡	事務職員	上田 亜耶	学校経営方針
あおぞら担任	古川 裕子	教員業務支援員	松尾 珠貴	
教諭	池田 亜矢子	サポートティーチャー	松尾 奈央	一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校
4年担任	田淵 有紀	主任栄養士	川口 早苗	
3年担任	高木 真一	調理員	北村 裕美子	
たんぽぽ1担任	吉浦 紗織	調理員	竹下 恵	
6年担任	城 拓史	調理員	★鶴田 文香	
2年担任	新井 栞	用務員	野堀 直光	
なかよし担任	前田 洋子	用務員	原口 一弘	子どもたちを、かけがえのない存在としてとらえ、愛情を持ち、児童理解に努めること。また、一人ひとりの違いを認め、良さや頑張りを見出し、伸ばしていくこと。について先生方と確認してスタートしました。

★印は、転入者です。

始業式にて ~2つのお願い~



校長のひとりごと

2週間で感じた三玉っ子の素晴らしさ
☆無言で一生懸命する掃除の姿
来校された方がはなしかけられた際、ある児童が「今は、無言掃除です」と答えたそうです。感心されてました。

始業式の校長講話で話したことです。

私が、春休みに学校に来た時に多くの先生方から、「三玉の子どもたちは、優しくて挨拶が上手です」と伺いました。始業式の挨拶を聞いて、先生方が言われたとおりだと感心しました。そして、学校に来た時に、1番最初に目に飛び込んだのは、児童会テーマでした。「いいえがお いっぱいあいさつ 三玉っ子」素晴らしいテーマだと感じました。写真からも伝わるように子どもたちの話を聞く姿勢も素晴らしく、感動しました。

子どもたちにお願ひしたことを載せます。

1つめは、自分と同じように周りの人を大切にしてほしいということです。児童一人ひとりが保護者の皆様、地域の皆様や私たち職員にとって、大切な大切な存在です。いじめは絶対にダメです。学校は楽しい場所、みんなが安心して過ごせる場所でなければならないと考えるからです。そして、2つめに、あいさつ、返事、反応、そうじを頑張っしてほしいと伝えました。1つ1つにうなずいたり、反応したりしながら聞いてくれました。そこで、この2つを合わせて…

「みんなで たのしく(互いを思いやり)

学びあう 三玉っ子」を目指してほしいと話しました。

学びは、勉強だけではなく、どんな場面にも子どもたちの成長につながる学びがあります。このことを全職員で共有し、始業式を迎えました。各学級通信もお楽しみに。

大切な命を守る!



11日には、安全教室、12日には、避難訓練を行いました。何よりも大切なことは「命を守ること」です。

大きな声で左右の確認をしたり、各教室から真剣な態度で集合したりして、取り組む意義を考えて行動することができていました。私からは、熊本地震の時に益城町に住んでいた実妹家族のことを話しました。いろいろなところに「学びの場」はあると感じる毎日です。

校長室より・・・自己紹介

北山 綾と申します。これまで、ずっと中学校に勤めておりました。小学校は、初めてです。専門は、英語です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

地域にでかけたり、毎日、来校される方々とお話したりすると、三玉小学校を応援してくださる気持ちがとても伝わります。ありがたいと感じる日々です。皆様、どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。